



全ての警察職員を支える

警務課 給与係
平成23年採用 主事
武蔵台高等学校 卒業

警察行政職員になったきっかけは？

幼い頃から警察への漠然とした憧れがあり、進路を決める際、警察について調べていたとき、警察官とは異なる立場で福岡県の治安を守る「警察行政」という職種があることを知りました。体力に自信がなかった私は、警察官になることに少し不安があったので、警察官のパートナーとして働くことのできる警察行政であれば、自信を持って仕事ができると思い警察行政を目指しました。

現在の仕事について教えてください！

私が現在所属する警務課給与係は、警察署等と連携し、全ての警察職員に給与を支給する手続きを行っています。

たった数名で、約12,000人の福岡県警察の職員の給与を管理しているといえば、その大変さが分かると思います。

犯人を逮捕する、落とし物を持ち主に返還するといった具体的な成果が目に見える仕事ではないのですが、警察職員が安心して全力で職務に取り組むことができるのは、安定した生活があってのことであり、その生活を給与という面から支えていると思うと、とても誇らしい仕事です。

現在の職場環境について教えてください！

警察組織の基盤を支える重要な部署なので、当然、業務もそれに応じた質と量が求められます。現場で活動する警察官と同様に決して楽な仕事ではありませんが、職場には多くの上司、先輩、同僚がいて、それぞれが助け合い、知恵を出し合いながら仕事をしています。

わからないことや大変なことがあっても、仲間と共に乗り越えていけるすばらしい職場です。

警務課には、組織基盤を司る人事や企画、採用を担当する係にも警察行政職員が活躍しています。

休日の過ごし方は？

休日は、家族でショッピングに出かけたり、2歳の息子と公園で遊ぶなどしてリフレッシュし、翌週の仕事に備えるようにしています。

また、育児に奮闘している妻に少しでも休息や気分転換してもらえるように、帰宅後や休日などは可能な限り積極的に家事・育児に参加しています。

警察行政職員を目指す方にメッセージをお願いします。

日々変化する時代の流れに対応するために、福岡県警察は様々な人材を求めているので、みなさんのスキルや個性が発揮される部署が必ず見つかります。

大変なこともあります。他の職業にはない経験や満足感を得ることができる貴重な職業です。

福岡県職員採用試験を受験する際は、「警察行政」を受験してほしいと思います。